

令和元年度における業務実績に対する自己評価(集計結果)

	自己評価(案)							評価委員会の検証結果							検証による増減			
	I	II	III	IV	合計	率	評定	I	II	III	IV	合計	率	評定	I	II	III	IV
第2 教育研究等の質の向上																		
1 教育			51	1	52	100%	A											
2 研究		3	7		10	70%	C											
3 診療		1	28	2	31	97%	B											
4 国際化			6		6	100%	A											
第3 地域貢献																		
1 教育			5		5	100%	A											
2 研究		1	4		5	80%	C											
3 診療			13		13	100%	A											
4 地域の活性化			4		4	100%	A											
第4 業務運営の改善及び効率化																		
1 法人運営の強化			2		2	100%	A											
2 人事の適正化・人材育成等			6		6	100%	A											
3 事務等の効率化・合理化			2		2	100%	A											
第5 財務内容の改善																		
1 財務内容の健全化			1		1	100%	A											
2 自己収入の増加		2	1		3	33%	C											
3 経費の抑制			3		3	100%	A											
4 資産の運用管理の改善			2		2	100%	A											
第6 自己点検・評価及び情報提供																		
1 評価の充実			3		3	100%	A											
2 情報公開及び情報発信			2		2	100%	A											
第7 その他業務運営																		
1 施設及び設備の整備・活用等			4		4	100%	A											
2 安全管理			4		4	100%	A											
3 法令・倫理等の遵守			1		1	100%	A											
4 基本的人権の尊重			2		2	100%	A											
第2～第7の合計		7	151	3	161	96%												

注) IV・・・「年度計画を上回って実施している。(特に優れた成績を上げたもの等)」

III・・・「年度計画を十分に実施している。」

II・・・「年度計画を十分には実施していない。」

I・・・「年度計画を大幅に下回っている。又は、年度計画を実施していない。」

S・・・特筆すべき進捗状況にある。(法人が特に認める場合で、進捗状況がすべてⅢ以上で、Ⅳが5割以上)

A・・・順調に進んでいる。(進捗状況がすべてⅣ又はⅢ)

B・・・概ね順調に進んでいる。(進捗状況のⅣ又はⅢの割合が9割以上)

C・・・やや遅れている。(進捗状況のⅣ又はⅢの割合が9割未満)

D・・・重大な改善事項がある。